

総合型選抜対策プログラム

のご案内

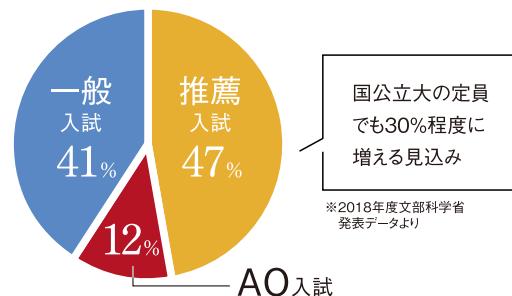
Produced by Global Learning Center

大学入試における「総合型選抜(旧AO入試)」がスタート!

新スタンダードが生まれる変化の時期に、理想の大学受験を実現しよう！

変化

私立大ではAO・推薦の比率が50%以上を占めるように



教科学力だけではなく多面的に審査されるように



英語力やグローバルマインドが重視される



チャンス

教科学力以外の実力で、模試の偏差値を越えた志望大に挑戦できる

旧推薦・AO入試

旧一般入試

学力を軸とした一般入試とは違い、学力だけではなく多面的に審査される推薦・AO入試。利用した現役生では一般入試における尺度を越えた目標設定で合格を叶えた方も多数いらっしゃいます。

高校時代に「何をやってきたか」、大学では「何をしていきたいのか」という自分の軸が大切～早稲田大学 国際教養学部(SILS)の総合型選抜について～

SILSは、多彩でユニークな学生が集まる早稲田大学の中でも、際立った教員・学生のダイバーシティという+aをもっており、日本に居ながらグローバルな知見を養う場を提供しています。この+aを実現するために重要な役割を果たしているのが、総合型選抜(AO)入試であり、SILS全体の募集人員の過半数を占めています。ここで紹介するAO(国内・4月入学)入試は書類審査と筆記審査から構成されますが、より特徴づけているのは書類審査でしょう。「調査書の内容」「英語外部検定試験のスコア」「出願書類の記述内容等」を総合的に評価しており、特に「調査書」と「出願書類」は一般選抜にはないAO入試独自の評価要素です。それらは、出願者の高校での総合的な取組の内容と結果、出願者の興味や考え方、SILSへの志望度等を見せてくれるので。出願書類については今年から記載していただく内容を変更しました。帰国子女でなくとも、人目に付くような活動をしていても、人それぞれ書くことのできる何かを持っているはずです。SILSのカリキュラムを「自分の軸を自分で見つけていくプロセスである」と表現する在学生がいますが、AO入試のプロセスも同じだと思います。何をやってきたか、何をしていきたいのか、ぜひ自分の軸を見つけて出願書類に表現してみてください。



早稲田大学
国際教養学部
Admissions Office
向井 滋様

では、具体的にはどんな対策をするべきなのか

「総合型選抜」を理解すればやることが見えてくる!

一般選抜とは全く異なる多面的・総合的評価に、どのように臨むかがカギ。

総合型選抜

実施時期	出願：9月以降
合格発表時期	11月以降
内容	<p>評価方法は少なくとも いずれか一つの活用を必須</p> <p>① 各大学独自の評価方法</p> <ul style="list-style-type: none">・小論文・プレゼンテーション・口頭試問・実技・各教科・科目に係るテスト・資格・検定試験の成績等 <p>のいずれか</p> <p>② 大学入学共通テスト</p> <p>調査書</p> <p>評定平均、課外活動、出欠席日数など</p> <p>資料</p> <p>志望理由、活動報告、自己PR、大学での計画など</p>

※ 文部科学省資料「平成33年度大学入学者選抜実施要綱の見直しにかかる予告」より抜粋

教科の得点数から成る
一般選抜とは全く異なる合否基準

必要なこと

- 大学リサーチ
- 自己分析

出願のための基礎知識
個別の目標設定

- 小論文対策

- プrezentation

- グループディスカッション

- 面接

スキルみがき
トレーニング



これらを**学校の勉強**や**一般選抜の対策**(する場合)と
どう両立させるかがカギになってくる。



学校の授業では習わないことばかりだし
自分で対策できるか不安だな…

大丈夫！

確かな実績をもとに総合型選抜の対策を
オンラインで始められるプログラムがあります！

実績
あり

オンライン型で全国どこからでも受講可能。

総合型選抜に特化したノウハウ指導と、スキル育成が全部入った新講座で、理想の大学受験にもっと近づく！



1

合格したノウハウが蓄積した
2つの塾の「多面的・総合的評価」
対策のいいとこどり！

Benesse®
お茶の水ゼミナール × GLOBAL
LEARNING CENTER

P4で
詳しく

2

オンラインかつライブならでは！
全く新しい対策講座が実現

効率的な
INPUTの
集団型授業

+

学びあいで
高め合う
OUTPUT
ピア・
ラーニング

+

強みを
引き出しきる
個別指導

P5で
詳しく

3

レベル別、英語スコアアップ指導で
英語の優位性を最大化！

総合型選抜対策

総合型選抜対策

英語4技能検定試験向け
英語指導

※ 英語4技能検定試験向け英語指導は別途受講費がかかります。

P6で
詳しく

1

合格したノウハウが蓄積した2つの塾の 「多面的・総合的評価」対策のいいとこどり!

首都圏で大好評の指導を提供する“お茶ゼミ”監修のもと、
オンライン講義化 2021年度も早慶上智への合格者を輩出



Benesse® お茶の水ゼミナール

一般入試と並行した
対策ノウハウも

学習参考書『推薦・AO入試合格バイブル』を監修し、AO入試指導を始めて約20年。
東大推薦合格も複数名輩出した中村講師監修の講義を全国どこからでも受講可能。

多面的・総合的評価が主流の
海外TOP大品質の出願指導



海外＆国内の
TOP大W合格者続々

オンラインでの指導に確かな実績あり!
徹底した自己分析に基づく、入試担当者の心をつかむ出願をバックアップ。

ノウハウと指導力により、
効率的かつ効果的に力が積み上げられる!



自己分析
大学リサーチ

ロジカルシンキング、
クリティカルシンキング

学校内外の実績
(課外活動など)の活かし方

小論文・志望理由の
ための教養

志望理由書・
自己推薦書

小論文

面接・
プレゼンテーション

さらに! 学び方にも全く新しい体験

2

オンラインかつライブ授業ならでは！

「集団授業」「ピア・ラーニング」「個別指導」を組み合わせた全く新しい授業

総合型選抜の多面的・総合的評価に対する基本メソッド

総合型選抜では、大学独自のアドミッションポリシーを理解した上で、志願者自身が大学で何をどのように学びたいのか、なぜその大学でなければならいかを論理立てて伝えることが重要です。そのため、自己分析や大学リサーチのノウハウを集団授業で学び、自己理解や大学理解を深めます。



おさえるべきノウハウは集団授業で効率的にINPUT

受講生同士がお互いの力を発揮して協力して学びあう「ピア・ラーニング方式」



スキルも成長マインドも同時に高まるOUTPUT

一人では対策しにくいグループディスカッションやプレゼンテーションなど、他者と協同することで、自身の強み・弱みを知ることができます。また、同じ志を持った仲間が全国から集うため、自然と「一緒に考え、教え合い、学び合う」コミュニティが形成されます。



面接・自己PR・小論文は個別指導で深める＆高める

総合型選抜は、教科のような一律の答えがあるものではなく、自身の強みや考え方を論理的に他者に伝えることが重要であるため、自分が他者からどう見られているのかという視点を持ち表現することが大切です。そのため、プロの指導者との1対1セッションで表現力を磨きます。



自己分析を通して各自の強みは個別指導で効果的にOUTPUT

ハーバード大など世界のTOP大でも採用されているラーニングメソッド。

みんなで高めあう、個人の強みが際立つ、武器になる。

さらに強みを強固にするには…

3

レベル別、英語スコアアップ指導[※]で 英語の優位性を最大化！

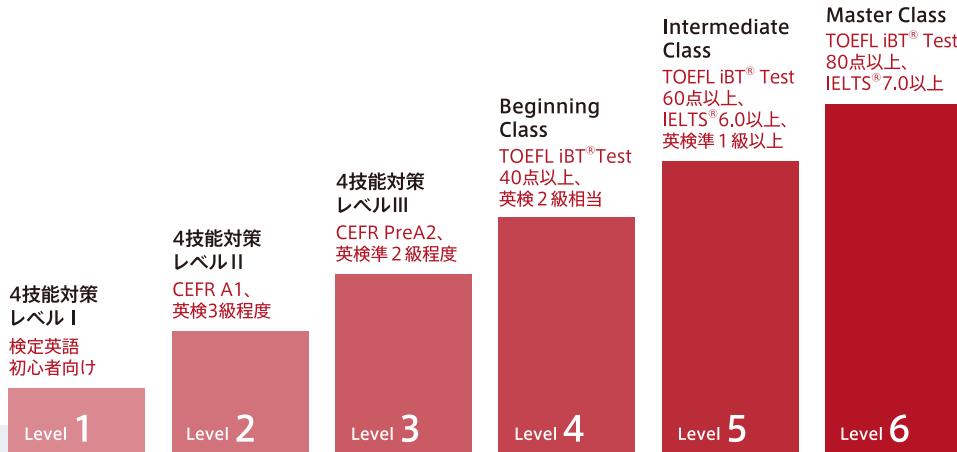
※ 英語4技能検定試験向け英語指導は別途受講費がかかります。

直前までスコアを伸ばせる英語対策も、オンライン講座だからこそ並行して取り組める！
得意を武器にして、進学後の留学にも生かせる！



英語4技能検定試験
対策英語対策講座は、
少人数のグループ授業

安心のレベル別スタート



※スタートレベルは初回の無料体験授業を通して個別にカウンセリングいたします。
まずは無料体験授業にお申し込みください。

短期間でもスコアが伸びる理由

やみくもな過去問演習ではなく、大学進学後に英語で
専門的な分野を学習できる「本質5ポイント」をおさえた指導

1 本質ポイント 速さ (Speed)

スピードは高得点への最大の武器。常に「倍速」を意識し、素早く考え、理解し、アウトプットする訓練を。ただし、スピーキングではジョギングするように緩めの速さで、よどみなく話すのがコツ。

2 本質ポイント 語彙力 (Vocabulary)

ThinkingとFeelingの土台となり、速さを支えてくれるのが確かな語彙力。熟語・慣用句も忘れずに。

3 本質ポイント 構成力 (Organization)

単に文法力ではなく、英文の構造、文章構成に対する理解を徹底して深める。全体構成がわかれれば、次に現れる言葉の意味合いを先読みして、速く深く理解することができる。

4 本質ポイント 集中力 (Concentration)

検定英語のテストは数時間におよぶ長丁場。これを乗り切るには、緩急メリハリのある集中力が必要。日頃の勉強でも、適度にリラックスを織り込んだ生活を心がけること。

5 本質ポイント 方法論 (Method)

高得点をマークするには、それなりの試験の受け方や考え方のテクニック、また普段の勉強法、考え方のコツがある。愚直に練習を繰り返し、その勘どころを体得しよう。

基礎対策講座

直前対策講座

二次試験対策講座

現在、受講生募集中。

※定員がありますので、お早めにお問い合わせください。

総合型選抜 基礎対策講座

難関大学※の総合型選抜(旧AO入試)もしくは推薦入試(公募推薦・自己推薦等)で合格を目指す高校3年生
※慶應義塾、早稲田、上智、ICU、AIU、明治、立教、青山学院、法政など

期間	2022年4月11日～7月16日(4か月) 週1回／全14回	身につく5つの力
受講費	月謝制 36,300円／月(税込) ※途中からの受講も可能です。	論理的思考力 情報を整理し順序立てて考える力／筋道立てて物事を説明する力
内容	総合型選抜に必要な自己アピール力、多くの大学の総合型選抜でも大きなウエイトを占める小論文に必要な読解力・論理的構成力・表現力をつけ、志望校別対策前の基礎を固める。また、様々な題材・過去問を使った実戦練習を繰り返します。	読解力 文章を読み、その論点や主旨、筆者の主張を正確に読み取る力 要約力 文章を正確に読解した上で、その論旨を自分の言葉や理解を踏まえながら簡潔に表現する力 論述力 問題文や課題文の主旨を踏まえた上で、論理的で説得力のある自分の考えを表現する力 自己分析・自己アピール力 これまでの活動や、大学で学びたいこと、将来の夢などを具体的に述べながら、自分がいかに大学の理想とする学生像に近く、魅力的な人物かをアピールする力

全国から受講可能なため、早めに定員に達する可能性がございます。
お申込み、お問い合わせはお早めに!

お申込み・
お問い合わせは
お電話で。

03-3518-9800

受付時間
16時00分～22時00分(月～金)
13時30分～19時30分(土)

基礎対策講座内容

基礎対策講座は14回の授業(週1回2時間)と事前ガイダンスおよび修了時フォローアップの計16週間で構成されます。

志望理由書・自己推薦書・事前提出課題などを書いていくための自己理解や志望大学研究を進めるとともに、2次試験(小論文・面接・口頭試問)で要求される思考力・表現力・論述力を身につけます。課題の難易度は徐々に上がり、最終月には国内総合型選抜で最難関の問題にもチャレンジします。

事前ガイダンス

授業の進め方、宿題のやり方および提出方法、各種システムの使い方など受講に必要な情報提供を行います。

-
- | | |
|--|---|
| ● 第1回：自己分析(志望理由書基礎) | ● 第8回：志望理由書ドラフト作成① |
| これまでの活動を振り返り、自分自身に対する理解を深めます。 | 自己理解、志望大学理解を深め、自分の強み明確にし、志望理由書のドラフトの作成を始めます。 |
| ● 第2回：小論文(読解力強化) | ● 第9回：小論文(複数課題文の要約力) |
| 小論文のベースとなる課題文から
筆者の意図を読み解くための読解力を身につけます。 | 2つの課題文を理解し内容の比較やまとめを要する問題を経験し、小論文の応用力を養います。 |
| ● 第3回：小論文(論述力強化) | ● 第10回：小論文(資料分析力・論述力) |
| テーマ論述タイプにおける思考の整理術と、
論理的思考力・文章構成力を養います。 | 複数の資料を読解した上で、自身の意見を発展させる意見論述の方法を学びます。 |
| ● 第4回：小論文(要約力+論述力強化) | ● 第11回：小論文(要約力・論述力) |
| 多くの大学の小論文試験で求められる課題文の要約力を養います。
また、要約の内容をふまえて自分の考えを論述する力を身につけます。 | 難易度の高い課題文の論旨をふまえた意見論述を通じ、論理的で説得力のある文章を書く力を身につけます。 |
| ● 第5回：志望大学研究(志望理由書基礎) | ● 第12回：志望理由書 ドラフト作成② |
| 志望理由書作成を前提に、志望大学の情報収集の仕方や観点を学びます。 | 志望理由書のブラッシュアップと自身の志望理由に関わるテーマ型小論文に取り組みます。 |
| ● 第6回：小論文(論理的思考力・構成力強化) | ● 第13回：小論文(総まとめ①) |
| 文章を論理的に書くために文章の構成とその内容を考える力を身につけます。 | 読解力・要約力・論述力を駆使して難易度の高い小論文に取り組み
合格に結び付く過不足のない答案作成を学びます。 |
| ● 第7回：小論文(要約力+論述力強化) | ● 第14回：小論文(総まとめ②) |
| 課題文をふまえ、自身の主張と根拠を論理的に構成できるようにします。 | 読解力・要約力・論述力を駆使して難易度の高い小論文に取り組み
合格に結び付く過不足のない答案作成を学びます。 |

修了時フォローアップ

これまでの学びを振り返るとともに、出願大学を最終決定し、直前期の対策スケジュールを共に立てます。

2022年夏からは志望大に合わせた直前対策へ

開講期間の途中からでもご受講いただけます！

2021年4月～

総合型選抜 基礎対策講座

2021年7月～

総合型選抜 直前対策講座

二次試験対策講座

● 慶應義塾大学 法学部 FIT入試

- ①出願書類作成講座
日程:1回3時間×5日間の講座(7月下旬～8月)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:99,000円(税込)

- ②A方式 2次選考対策講座
日程:2回の個別セッションを設定(9月中旬)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:22,000円(税込)

- ③B方式 2次選考対策講座
日程:2回の個別セッションを設定(9月中旬)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:22,000円(税込)

● 慶應義塾大学 SFC AO入試

- ①出願書類作成講座
日程:1回3時間×5日間の講座(7月下旬～8月)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:99,000円(税込)

- ②総合政策学部 2次選考(面接)対策講座
日程:2回の個別セッションを設定(11月上旬)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:22,000円(税込)

- ③環境情報学部 2次選考(面接)対策講座
日程:2回の個別セッションを設定(11月下旬)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:22,000円(税込)

● 慶應義塾大学 文学部 自主応募制による推薦入学者選考

- ①直前総合対策講座
日程:1回2時間×7日間の講座(9月下旬～11月)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:121,000円(税込)

● 早稲田大学 政治経済学部 グローバル(海外就学経験者)入学試験

- ①直前総合対策講座
日程:1回2時間×6日間の講座(7月中旬～8月)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:99,000円(税込)

● 早稲田大学 国際教養学部 AO入学試験

- ①出願書類作成講座
日程:1回3時間×5日間の講座(7月下旬～8月)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:99,000円(税込)
- ②早稲田大学 国際教養学部Critical Writing対策講座
日程:1回2時間×3日間の講座(8月中)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:22,000円(税込)

● 上智大学 推薦入学試験(公募制)

- ①直前総合対策講座
日程:1回2時間×7日間の講座(9月～10月)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:121,000円(税込)

● 難関大* 総合型選抜(AO・推薦入試)

- ①出願書類作成講座
日程:1回3時間×5日間の講座(7月下旬～8月)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:99,000円(税込)
- ②難関大 第2次選考対策講座
日程:2回の個別セッションを設定(10月～11月)
※日程詳細は6月頃にリリース予定
受講費:22,000円(税込)

*立教大学、青山学院大学、法政大学、ICUなどその他の難関大学のAO・推薦入試(総合型選抜)が対象です。
対象大学の詳細はお問い合わせください。

ベネッセのプログラムで、AO・FIT入試に合格した先輩たちの声



高校では
教えてくれないことも
しっかり情報収集
して取り組めた

YUKI H.先輩

慶應義塾大学法学部 FIT入試
A・B方式ダブル合格
早稲田大学国際教養学部AO合格

総合型選抜は大学名よりも先に、自分が本当に学びたいことを探る時間を持てるうえ、入る大学もそれによって決められるというメリットがあると思います。課外活動も評価されるため、学校の勉強だけでは得られない経験や価値観を得ることができました。

ベネッセのプログラムで、受験の仲間を持てたことは、自分がAO入試などのあまり高校では教えてくれない受験方法に関する情報を共有出来たという点でとても良かったです。みんなで提出期限の確認をしたり、一緒にエッセイを執筆・添削しあったりと、協力しあうことにより楽しく、また効率よく合格することができたと思います。彼らとは受験が終了した今でもとても仲良くしていて、一生涯の友達を得られました。



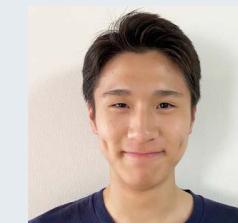
本番通りに
講義理解の
演習ができた！

Michiru I.先輩

慶應義塾大学法学部 FIT入試
A・B方式ダブル合格

私は、高3でFIT入試受験を決めたので、それまでに持っている要素で勝負するしかありませんでしたが、私は模擬国連や英語ディベートを高校時代に打ち込んでいたので、受賞歴だけでなく培った知識や論理的思考を最大限に活かすことが出来た点が良かったです。

ベネッセのプログラムでは、模擬グループディスカッションを集中的に練習できた点や、本番通りに講義理解の演習ができた点が非常に良かったです。クラスメイトの前で個人面接の練習も複数回でき、客観的なレビューや指摘を本番で活かすことができました。やはり学校内でできる対策には規模や時間に限度があるので、FIT入試に特化した訓練を一定時間設けることが出来た点は本番前の安心材料になりました。



模範解答がない
チャレンジでも
孤独を感じること
なく取り組めた

Yuki Y.先輩

早稲田大学国際教養学部AO合格

総合型選抜の一番の利点は、自分の将来のビジョンが明確になること。対策は将来のビジョンや、それに紐づいた過去の活動を言語化する作業です。自分の頭の中にある考えを表現する力が身につくのはもちろんですが、同時に大学へ行く真の目的が明確になり、入学後も勉強への意欲が上がります。ベネッセのプログラムのメンバーとはお互いに相談しあって受験を乗り越えました。特にエッセイに関しては互いによく行き詰ることがあったのでその都度話し合って仲間からアドバイスをもらっていました。模範解答がない作業なので孤独を感じやすいので、話し合える仲間がいるというのは大きなことでした。また、仲間の進み具合なども把握することができるの自身の作業を相対的に見ることができました。

主な合格実績

東京大学 推薦入試
慶應義塾大学 法学部 FIT入試 A方式 B方式
慶應義塾大学 SFC AO入試
上智大学 公募推薦入試・帰国生入試
国際基督教大学 総合型選抜

早稲田大学 国際教養学部 AO入試
早稲田大学 政治経済学部 グローバル(海外就学経験者)入試
早稲田大学 社会科学部 全国自己推薦入試
法政大学 グローバル教養学部 自己推薦
津田塾大学 国際関係学科 総合型選抜

など多面的総合的評価を導入する入試にて複数名の合格。

これまでに多面的総合的評価を用いた入試の本家本元の海外大も
アイビーリーグ校などのトップ大へ多数の合格。

必ずお読みください

最適な環境で、総合型選抜プログラムをご受講いただくために、以下の条件をご確認ください。

インターネットに接続できる

受講環境をより安定化させるため、授業は無線
LAN(Wi-Fi)ではなく、LANケーブルでインター
ネットに接続いただくことをお勧めしています。

※無線LAN(Wi-Fi)環境であっても回線速度によって受講
いただけます。

パソコンで受講できる

講座内で、エッセイなどを書くことがありますので、
スマートフォン・タブレットでの受講ではなく、パソコン
でご受講いただく必要があります。

その他

音声やカメラ映像を使いながら、講座や個別指導を行
うため、カメラ・マイクをご利用いただく必要があり
ます。お持ちでない場合は、Webカメラ・ヘッドセット
をお貸出しいたします。

全国から受講可能なため、早めに定員に達する可能性がございます。
お申込み、お問い合わせはお早めに!

お申込み・
お問い合わせは
お電話で。

03-3518-9800

受付時間
16時00分～22時00分(月～金)
13時30分～19時30分(土)